

授業科目名・形態	次世代育成ケア論	講義	必修・選択の別	必修	
担当者氏名	岩間 薫	開講期	2年前期	単位数	1

【授業の主題】

少子化に対する支援策が打ち出されているが、次世代を育む母子や家族の支援者となるためには、育児の基礎的知識・技術、母子や家族が直面している状況、現代における育児の諸問題を知ることが必要である。そこで、母性・父性・育児性の概念を明らかにし、思春期および性と生殖の健康問題等にも視点を置きながら、次世代を育成・支援することができるための知識・技術を学ぶ。

【到達目標】

1. 母性・父性・育児性の意味と概念を理解する。
2. 性とセクシュアリティの意味と概念を理解する。
3. 思春期の健康とセクシュアリティについて理解する。

【授業計画・内容】

- 第1回 母性・父性・育児性とは①
- 第2回 母性・父性・育児性とは②
- 第3回 母性・父性・育児性とは③
- 第4回 思春期の健康とセクシュアリティ①：セクシュアリティとは①
- 第5回 思春期の健康とセクシュアリティ②：セクシュアリティとは②
- 第6回 思春期の健康とセクシュアリティ③：思春期の性の理解①
- 第7回 思春期の健康とセクシュアリティ④：思春期の性の理解②
- 第8回 まとめ

【授業実施方法】

講義・演習

【授業準備】

授業中、疑問に思ったことや出された課題は、次回の授業までに必ず調べ、まとめておくこと。

【主な関連する科目】

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、母性看護学概論、母性看護方法論、母性看護学実習、助産科目

【教科書等】

資料配付

【参考文献】

適宜提示

【成績評価方法】

筆記試験 90%、授業への取り組み姿勢・提出物等 10%により総合的に評価する。

【学生へのメッセージ】

「母性とは?」「父性とは?」今まで、考えてみたことはありますか?
母性看護の対象理解につながる基本的な概念、性やセクシュアリティについて一緒に考えていきましょう。